

GUARDIANWALL V8.1.00 リリースノート

GUARDIANWALL V8.1.00 では、次の機能追加および既知の問題に対する修正をおこないました。

1. 機能追加

GUARDIANWALL V8.1.00 へのバージョンアップにおいて、以下の機能を追加しました。

(1) マイナンバー対応

モデル: フィルタリング

個人情報検査にマイナンバー検出機能を追加しました。チェックデジットの検査を実行しているため、マイナンバーとして有効な数字だけを抽出することが可能です。

また、情報検査ログからマイナンバーを検索することも可能です。

- 管理サーバー利用の手引き『3-3-1-1 検査・配送ルール』 - 【個人情報】
- 管理サーバー利用の手引き『3-3-4-1 ログ閲覧』 - 【情報検査ログ】

(2) 人事情報連携によるルール自動更新

モデル: フィルタリング

人事情報連携機能を追加し、CSV ファイルの自動取り込み等から検査・配送ルールの自動更新ができるようになりました。

- 管理サーバー利用の手引き『22 人事情報連携機能』

(3) 人事情報連携によるグループ・アカウント自動更新

モデル: 共通

事情情報連携機能を追加し、CSV ファイルの自動取り込みや、LDAP サーバー等との連携により、グループ／ログインアカウントを自動更新できるようになりました。

- 管理サーバー利用の手引き『22 人事情報連携機能』

(4) ジャーナルアーカイブ

モデル: アーカイブ

ジャーナルメールを SMTP・POP で取得しアーカイブできるようになりました。

- 管理サーバー利用の手引き『3-2-2-2 個別設定』 - 【ジャーナルアーカイブ】

(5) 検査・配送ルールテスト

モデル: フィルタリング

サンプルの eml ファイルを管理画面からアップロードすることで、管理画面上で検査・配送ルールのテストが実施できるようになりました。

- 管理サーバー利用の手引き『3-3-1-1 検査・配送ルール』 - 「(3)ルールテスト」

(6) 検査・配送ルール簡易設定の改善

モデル: フィルタリング

検査・配送ルールの簡易設定機能を改善しました。

- ・ 選択した条件に基づき、簡易設定画面に条件式が表示されるようになりました。
- ・ 条件として選択できる項目を追加しました。

- 管理サーバー利用の手引き『3-3-1-1 検査・配送ルール』 - 「差出人条件」、「宛先条件」、「数値条件」

(7) 検査・配送ルール動作確認用のポップアップ追加

モデル: フィルタリング

検査・配送ルールの一覧画面で「動作」欄のリンクをクリックすると、設定した動作の詳細がポップアップで表示されます。ルールの編集画面を表示することなく、動作の詳細を確認することが可能です。

- 管理サーバー利用の手引き『3-3-1-1 検査・配送ルール』 - 「検査・配送ルール動作確認用のポップアップ」

(8) 通知メール送信先にグループを追加

モデル: フィルタリング

検査・配送ルールの通知メールの送信先として、グループが指定できるようになりました。

- 管理サーバー利用の手引き『3-3-1-1 検査・配送ルール』 - 「代替管理者」、「転送アドレス」

(9) メール中継・削除の切り替え機能

モデル: アーカイブ

アーカイブライセンスのみをご利用の場合に、GUARDIANWALL を終端装置として使用できるよう、「全メール中継」と「全メール削除」を切り替える設定を追加しました。

- 検査サーバー利用の手引き『5-2 サーバー設定ファイル』 - [ArchiveLicenseDelete]

(10) アカウントの一括アップロード・ダウンロード

モデル: 共通

複数の管理者／一般ユーザーアカウントを一括で登録、変更、削除できるようになりました。また、登録されているアカウント情報を CSV ファイルで、ダウンロードすることも可能です。

- 管理サーバー利用の手引き『6-2-1-7 アカウントのアップロード』、『6-2-1-8 アカウントのダウンロード』

(11) 管理者アカウントの属性にメールアドレスを追加

モデル: 共通

管理者アカウントに付随する属性としてメールアドレスが登録できるようになりました。設定したメールアドレスは「人事情報連携機能」にて、通知先として利用することができます。

- 管理サーバー利用の手引き『6-2-1-1 ローカル認証アカウントの追加』

(12) グループの属性にメールアドレスを追加

モデル: 共通

グループに付随する属性としてメールアドレスが登録できるようになりました。設定したメールアドレスは「人事情報連携機能」にて、通知先として利用することができます。

- 管理サーバー利用の手引き『3-3-1-5 グループ』

(13) eml 取り込みツールのファイル探索機能強化

モデル：共通

eml 取り込みツール実行時にディレクトリを指定した際、サブディレクトリ配下まで eml ファイルを探索できるようになりました。

- 管理サーバー利用の手引き『13-20 eml2wall.php』

(14) 対応 OS の追加

モデル：共通

対応 OS として Red Hat Enterprise Linux 7 が追加されました。

- 管理サーバー導入の手引き『1-10 Red Hat Enterprise Linux 6 あるいは 7 で使用する際の注意事項』

(15) 個人情報検査機能の改善

モデル：フィルタリング

住所として自然な文字列が検出されるように、住所の検出方法を改善しました。

(16) サポートスクリプトの文字コード変更

モデル：共通

サポートスクリプトで標準出力している文字コードを EUC から UTF-8 に変更しました。

(17) 通知メールアドレスの書式チェック

モデル：共通

通知メールアドレスの設定時に書式をチェックする機能を追加しました。

2. 修正

GUARDIANWALL V8.1.00 へのバージョンアップにおいて、以下の不具合を修正しました。

(1) バージョンアップ時に管理画面接続ポート番号の設定が引き継がれない

モデル: 共通

httpd.conf にて管理画面接続ポートをデフォルト値から変更していた場合、GUARDIANWALL Ver 7.5.00 以降のバージョンから GUARDIANWALL Ver 8.0.00 へバージョンアップを実施すると、ポート番号の設定が引き継がれず、デフォルト値に設定されます。

(2) 特定のバージョンの設定をリストアすると管理画面が起動しない

モデル: 共通

GUARDIANWALL Ver 7.5.00 以降のバージョンに、GUARDIANWALL Ver 7.4.00 以前のバージョンの設定をリストアした場合、httpd.conf の値が上書きされ、管理画面が起動できなくなります。

(3) グループファイルが正しく削除されない

モデル: フィルタリング

「人事情報連携モジュール」と「ルール自動生成モジュール」を同時に利用している場合、グループファイルが正しく削除されません。

(4) quoted-printable エンコードでの TNEF ファイルが展開できない

モデル: フィルタリング

winmail.dat を展開する検査・配送ルールを設定した際、winmail.dat の MIME パートが quoted-printable でエンコードされていると、エラーが出力され winmail.dat が展開できません。

(5) キーワード検査のエラーでメールが配送されない

モデル: フィルタリング

不正なファイル名の PDF ファイルが添付されている場合にキーワード検査を行うと、エラーが発生しメールが配送されません。

(6) ネスト(入れ子)された MIME パートのデコードに失敗し、検査が行われない

モデル: フィルタリング

mss.conf にて MaxMimeNesting = 0 (無制限)を設定した場合、ネストされた MIME パートのデコードに失敗し、検査・配送ルールでの検査が実施されません。

(7) メール閲覧画面でソースが表示されない

モデル: フィルタリング、アーカイブ

メールデータの文字コードが混在する場合、メールソース画面にソースが表示されません。

(8) メールソースの文字化け

モデル: フィルタリング、アーカイブ

Internet Explorer 6～8 で、ISO-2022-JP のメールソース画面を開くと、本文が文字化けします。

(9) 画面表示崩れ

モデル: フィルタリング、アーカイブ

Internet Explorer 6～8 で、ISO-2022-JP のメールソース画面を開くと、画面の表示崩れが発生します。

(10) 検査サーバー側の配送ログ保存期間が変更できない

モデル: フィルタリング、アーカイブ

アーカイブモデルのみを利用している場合に、検査サーバー側の配送ログ保存期間の設定が変更できません。

また、管理/検査同一構成の場合、配送ログ保存期間の設定変更ができないため、デフォルト値である 180 日が経過した時点でログが削除されます。

(11) eml 取り込みツールの表示不具合

モデル: アーカイブ

eml ファイル取り込み後の保全メール検索において、検索結果が時刻順ではなく取り込み順に表示されます。

(12) eml ファイルがリネームされる

モデル: アーカイブ

eml 取り込みツールでファイルを検索した際、eml ファイルがリネームされます。

(13) 管理画面と CSV ファイルの検索条件が異なる

モデル: アーカイブ

保存メール管理のメール閲覧において、管理画面で表示される検索条件とダウンロードした CSV ファイルに記載される検索条件の内容が異なります。

(14) 管理者アカウントの権限インポートで全文検索の権限が反映されない

モデル: アーカイブ

管理者アカウント作成時に、全文検索の権限が「--」となっている権限をインポートした場合、権限リスト内の「全文検索」の項目が「権限有り」と設定されます。

(15) 一般ユーザーのアカウントロック情報が削除されない

モデル: アーカイブ

一般ユーザーのアカウントがロックされた際に、該当アカウントを削除し、再度同じ名称のアカウントを作成した場合、アカウントロック情報が引き継がれ該当アカウントでログインできません。

3. システム要件

GUARDIANWALL V8.1.00 を利用するには、以下の要件を満たしたハードウェア／ソフトウェアが必要となります。

【サーバ】

OS	<ul style="list-style-type: none"> ・RedHat Enterprise Linux Version 5 ※Red Hat Enterprise Linux Desktop は未対応 以下のパッケージがインストールされている必要があります。 ed、tcl、compat-db(32bit)、compat-libstdc++-33(32bit)、mt-st、at ・RedHat Enterprise Linux Version 6 以下のパッケージがインストールされている必要があります。 compat-db(32bit)、compat-expat1(32bit)、compat-libstdc++-33(32bit)、cyrus-sasl-lib(32bit)、libuuid(32bit)、mt-st、ncurses-libs(32bit)、tcl、at ・RedHat Enterprise Linux Version 7 以下のパッケージがインストールされている必要があります。 compat-db(32bit)、compat-db-headers、nss-softokn-freebl(32bit)、glibc(32bit)、libstdc++(32bit)、libgcc(32bit)、expat(32bit)、libdb(32bit)、libuuid(32bit)、ncurses-libs(32bit)、bzip2-libs(32bit)、mt-st、tcl、at
CPU	上記 OS が動作する IA-32(Pentium 以上)、Intel64 プロセッサ (Itanium2 は非対応)
ディスク容量	<ul style="list-style-type: none"> ・管理サーバー /opt 最低:1GB、推奨:※ /var 最低:100MB、推奨:1GB ・検査サーバー /opt 最低:1GB、推奨:※ /var 最低:100MB、推奨:500MB ・管理サーバー+検査サーバー /opt 最低:1GB、推奨:※ /var 最低:100MB、推奨:1GB <p>※システム稼働後は各種データが出力／保管されますので、運用を考慮した空き容量を用意してください。</p>
仮想環境	上記対応 OS の動作を保証している仮想環境

【管理用クライアント】

OS	Windows Vista SP1/SP2、Windows 7 SP1、Windows 8/8.1 update、Windows 10
----	---

ウェブブラウザ	上記 OS で稼働している Internet Explorer 7.0、8.0、9.0、10.0、11.0
その他条件	ウェブブラウザの JavaScript が有効であること

【スマートデバイス】

OS	iOS 7、8
ウェブブラウザ	Safari

以上